

JRA畜産振興事業 公募が始まりました

今年から電子申請が
始まりました

公募締切
2026年

11/2
正午
まで

例年より締め切りが
早くなっています

日本中央競馬会(JRA)は、競馬の施行を通じた社会貢献の一つとして、
民間団体が実施する畜産の振興に役立つ取り組みや研究等の事業に助成しています。

対象

農業協同組合、事業協同組合、公益社団(財団)法人、
一般社団(財団)法人、大学・高等学校・高等専門学校等

※営利企業、個人、国、地方公共団体の機関や独立行政法人は対象外です。

2027年度 事業テーマ

下記のテーマに沿った、畜産の現場で役立つ実用的な技術
の研究開発、調査研究、これらに関する情報提供に助成します。

- ① 畜産物の生産・流通対策
- ② 国産飼料の生産・流通・利用の対策
- ③ 労働力・担い手の確保(特定の地域における担い手の確保を含む。)
- ④ 経営改善の助長・支援
- ⑤ 多様な形質の家畜改良と効率的な飼養管理技術の普及
- ⑥ 畜産に係る環境問題の対策
- ⑦ 家畜衛生の向上のための対策
- ⑧ その他畜産振興に資するもの

(注)この事業の実施は、2027年度JRA予算の農林水産大臣認可が前提となります。

事業テーマのうち重点的に対応する事項

- ① 食料安全保障の強化のための対策
- ② 輸出拡大のための対策
- ③ 「みどりの食料システム戦略」の取組に向けた畜産のための対策
- ④ 収益性の高い経営の育成のための対策
- ⑤ 経営を支える労働力や次世代の人材の確保のための対策
- ⑥ 家畜排せつ物の適正な管理のための対策
- ⑦ 需要に応じた畜産物の生産・供給のための対策
- ⑧ 重要な家畜疾病(口蹄疫、鳥インフルエンザ、豚熱、アフリカ豚熱、馬インフルエンザ等)の防疫関連のための対策
- ⑨ 激甚災害(東日本大震災においては東京電力福島第一原子力発電所事故を含む。)による被災地の畜産振興に向けた畜産関連復興のための対策

(注)国及び被災した地方自治体が実施する畜産関連復興対策を補完するもので、特に、必要性が高く、目的、手段及び効果が明確なものとします。

詳しくはJRAホームページをご覧ください ▶ JRA畜産振興事業 公募 検索

<https://jra.jp/company/social/animal-life/livestock-promotion-project/>

日本中央競馬会

